



2022年6月15日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 E d u L a b
代 表 者 名 代表取締役社長兼 CEO 廣 實 学
(コード番号：4427 東証グロース)
問 合 せ 先 取 締 役 C F O 関 伸 彦
(TEL. 03-6625-7710)

営業外収益及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、2022年9月期第2四半期連結累計期間において、下記の通り営業外収益及び特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

(1) 営業外収益（投資有価証券売却益）の内容

当社連結子会社のEduLab Capital Partners I, L.P.が保有するMentor Collective社の株式を2022年1月に176百万円で売却したこと等により、2022年9月期第2四半期連結累計期間（2021年10月1日～2022年3月31日）に183百万円の投資有価証券売却益を計上しました。

(2) 営業外収益（為替差益）の内容

外国為替相場の変動に伴い、当社は、2022年9月期第2四半期連結会計期間（2022年1月1日～2022年3月31日）に為替差益として44百万円計上しております。その結果、2022年9月期第2四半期連結累計期間（2021年10月1日～2022年3月31日）においては、68百万円の為替差益を計上しました。これは主として当社で保有する外貨建資産を期末日為替レートで評価替えしたことにより発生したものであります。

(3) 特別損失（固定資産の減損損失）の内容

当社が保有する固定資産のうち、AI事業、テストセンター事業及びテスト運営・受託事業の一部の固定資産グループについて、当該資産から得られる割引前将来キャッシュ・フローの総額が帳簿価額を下回ったことから、2022年9月期第2四半期連結会計期間（2022年1月1日～2022年3月31日）に減損損失として133百万円計上しております。その結果、2022年9月期第2四半期連結累計期間（2021年10月1日～2022年3月31日）においては、435百万円の減損損失となりました。

(4) 業績に与える影響

上記の営業外収益及び特別損失は、本日付にて公表の「2022年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」に反映しております。

以 上